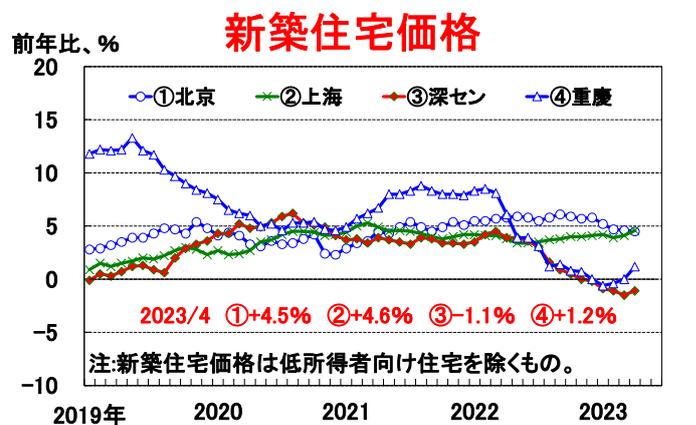
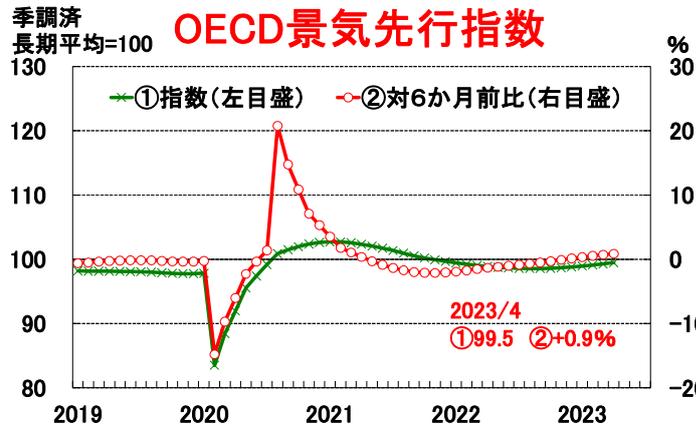
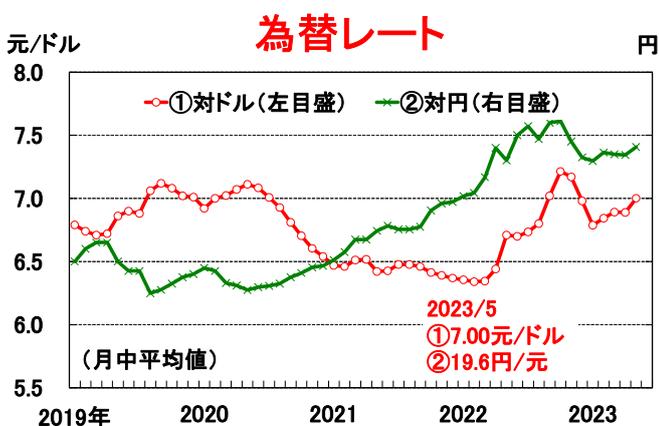
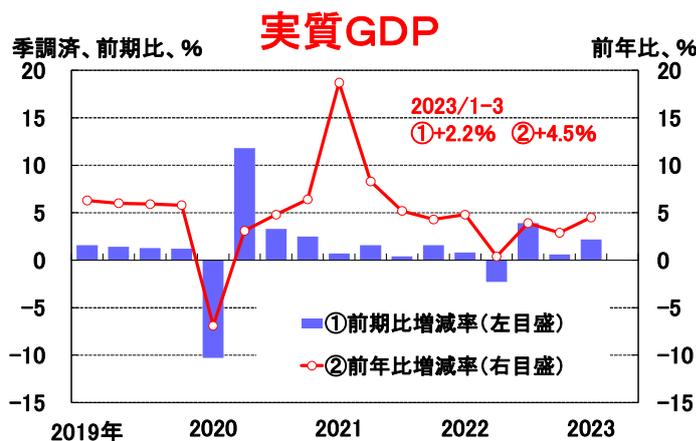
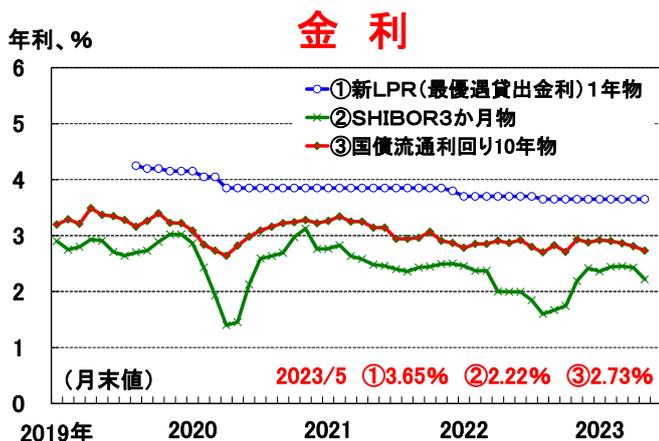


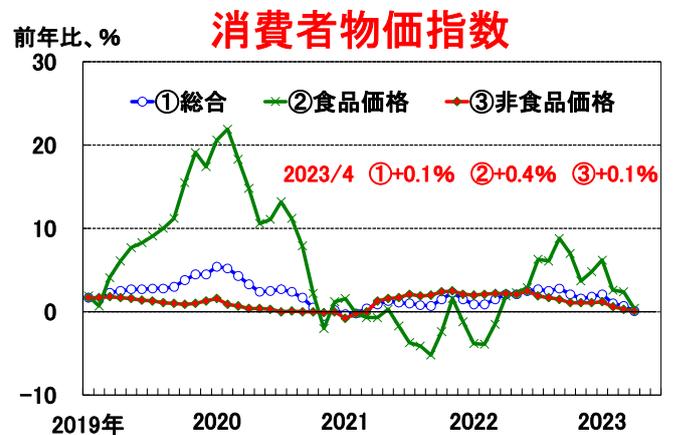
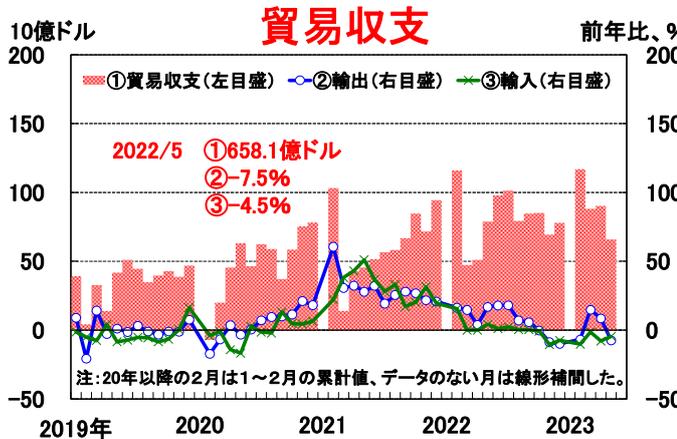
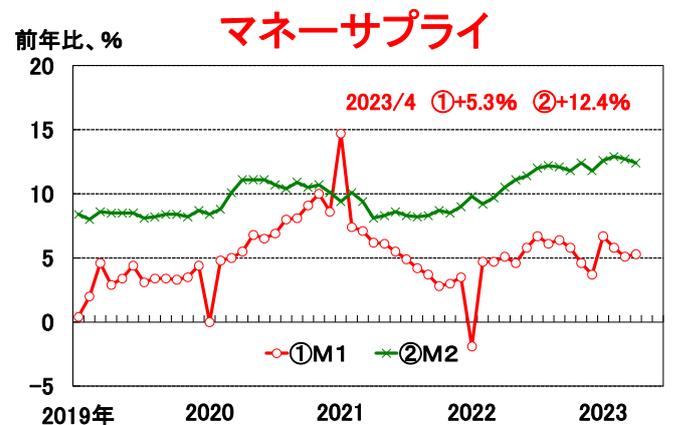
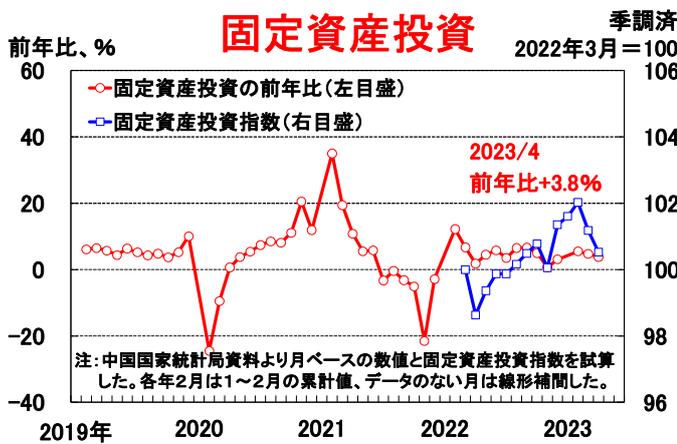
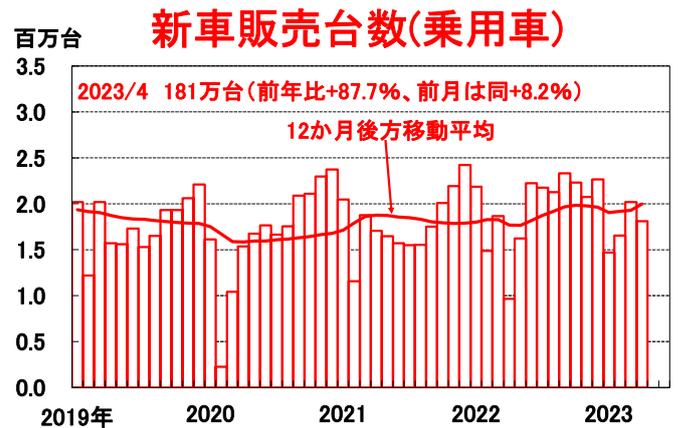
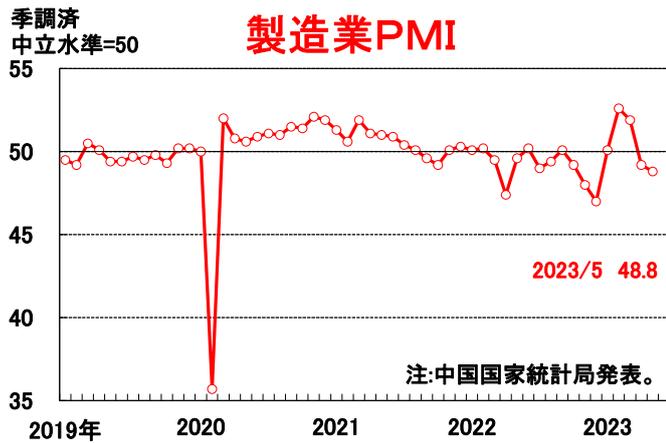
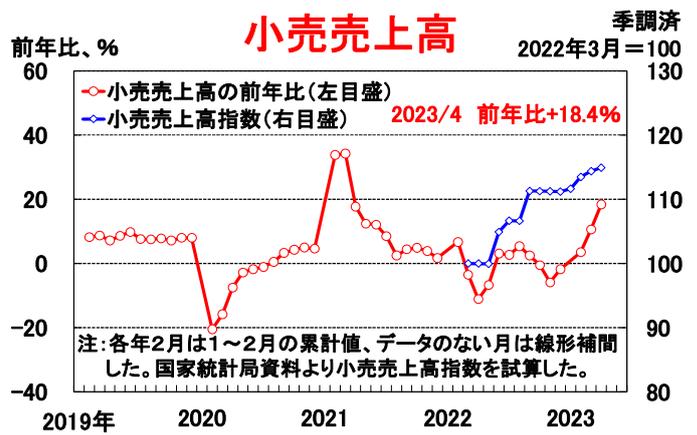
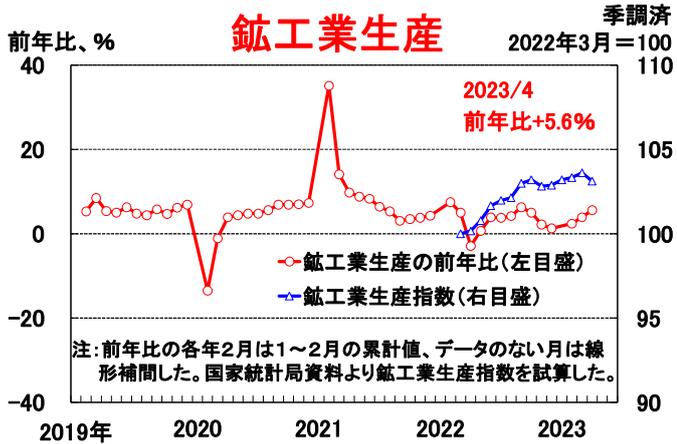
グラフで見る中国経済 2023年6月号(No. 169)

中国景気は緩やかに回復しているものの、力強さを欠いている。個人消費の動きを表す小売売上高は4月に堅調に増加した。ゼロコロナ政策の解除に伴う外出の増加を背景に外食関連などが改善した。その一方で、企業部門の指標には弱さがみられる。4月の固定資産投資は2か月連続で減速した。住宅販売の緩やかな回復を背景に不動産業の投資が減少基調で推移しており、企業業績の低迷により製造業の設備投資も伸び悩んでいる。また、5月の製造業PMIは48.8(中立水準は50)と、「生産」や「新規受注」の減少により、3か月連続で低下した。



(出所) 中国人民銀行、中国国家统计局、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づくものであり、レポート発行後に予告なく変更されることがあります。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。



(出所) 中国国家统计局、中国海関総署、中国商務部、中国汽车工業協会、中国物流購買連合会、中国人民銀行、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づくものであり、レポート発行後に予告なく変更されることがあります。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。